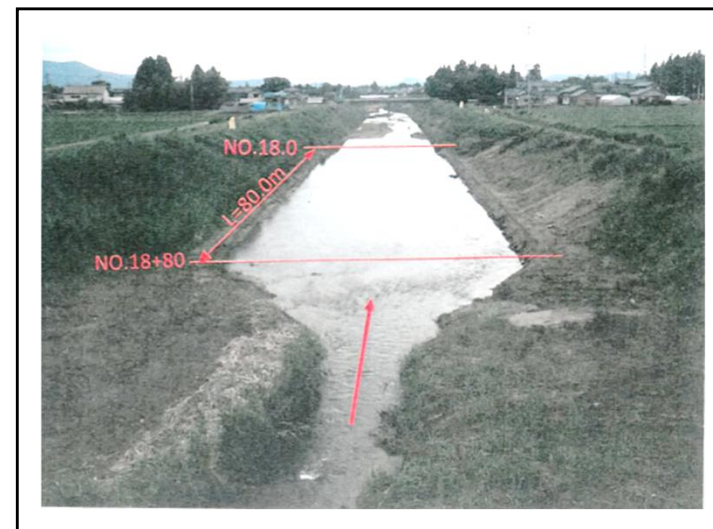


「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の効果事例

1-1 流域治水対策（河川）

河川における河道掘削の事例（阿賀野市 阿賀野川水系都辺田川）



■ 近年の頻発化、激甚化する水災害に備えるため、河川における河道掘削を実施

○対策の効果

水位低減効果

今回洪水の水位 17.55m

↓ 河道掘削の効果が見込まれる想定水位 17.31m

同規模の洪水時には約24cm水位低減が期待できます

堤防高 18.82m



同新発田地域振興局管内での
令和3年8月22日の出水状況



（一級河川小鳥川）